負担金検証調書【平成28年度交付分】

1　負担金の予算決算等について

負担金の名称	愛知県市長会負担金		市の担当部課	経営部企画広報課　秘書担当			問い合わせ先	0568-44-0310
負担金の金額	予算額	412,000　円	当初交付額	412,000　円	決算額	412,000　円	前年度決算額	412,000　円

2　負担金の交付先について

交付先の状況	名称	愛知県市長会	（法人格の有無）	無	代表者	鈴木　淳雄 （東海市長）	所在	名古屋市
	構成団体	県内38市の市長						
	設置の根拠	なし（任意団体）						
	意思決定の方法	年に2回開催される愛知県市長会議総会にて決定される。						
事務局の体制等	所在	名古屋市中区三の丸２－３－２　自治センター内			代表者	愛知県市長会　事務局長　戸田　正彦		
	事業資金の管理責任者	愛知県市長会事務局　事務局次長			事業資金の管理者	愛知県市長会事務局総務課　財政係		
	契約、支出 決裁の方法	（事務局が市である場合） 市のルールに準じているか？		完全準拠でない 場合の内容等				
		（事務局が市でない場合） 具体的に記述	愛知県の事務処理に準じて行っている。				証拠書類 の有無	有
	事業資金等の保管方法	金融機関へ預け入れ（預金通帳と印鑑は金庫保管）						

3　負担金の対象となる事業等について

事業内容 （事業の全体像）	愛知県市長会議総会など会議の開催、市長・副市長・秘書担当などを対象としたセミナーの開催など
（犬山市の役割）	議題の提案、愛知県市長会議への出席
事業実績 （具体的な手法）	愛知県市長会議等各種会議の開催 秘書担当職員研修の開催
負担金を交付して 市が得たメリット	自治体単独で解決できない行政課題を集約し、全国市長会への意見・提言として示すことで解決することができる。

4　負担金の交付先における収支等について

犬山市負担金額（当初支出額）	412,000　円	精算の有無	無	精算（返還）額	0　円	精算後の負担金の額	412,000　円
負担金の対象となる全体事業費（精算がある場合は精算前の額）		収入額	101,771,510　円	支出額	85,414,803　円	余剰額	16,356,707　円
構成員の負担割合（根拠）	（均等割額730,000円＋人口割額94,000円）×負担金軽減措置1/2 ※人口割額・・・1.26円×74,227人						
余剰額が発生した場合の取扱い	財政調整基金へ積立て					繰越額	0　円
交付先における収入の状況（精算前の額）	負担金　55,569,885円、補助金　30,515,598円、財政調整基金取崩収入　14,744,000円、雑収入　942,027円						

交付先における支出の状況	項目	予算（当初支出時の想定）		決算（実績）		
		積算等	金額	積算等	金額	契約の方法、相手方等
	人件費・賃金	①職員給料・手当等 ②共済費 ③賃金	40,551,000　円	左記①32,180,502円 ②5,571,768円 ③583,398円	38,335,668　円	
	旅費・交際費	①旅費 ②交際費	4,958,000　円	左記①1,553,320円 ②159,616円	1,712,936　円	
	需用費・役務費	①需用費（消耗品費、印刷費） ②役務費（通信運搬費、清掃費等）	4,490,000　円	左記①1,319,670円 ②1,966,404円	3,286,074　円	
	連絡協議費・会議費	①連絡協議費 ②会議費	13,025,000　円	左記①1,485,317円 ②9,726,680円	11,211,997　円	
	負担金・交付金	①負担金 ②交付金	25,746,000　円	左記①11,448,517円 ②12,490,000円	23,938,517　円	
	備品購入費		400,000　円		220,320　円	
	研修費	市長セミナー、副市長セミナー等	16,500,000　円		5,887,291　円	
	退職手当基金積立金		822,000　円		822,000　円	
	予備費		1,000,000　円		0　円	
	合計		107,492,000　円		85,414,803　円	
	積算がない場合の特記事項	平成28年度決算は10月頃確定のため、全て平成27年度の数値を記載				